



タブレット端末 活用のイメージ

タブレット端末の活用が進むと、

将来的には学習がこのように変わっていきます。

最初は、タブレット端末をさわってみることから始め、操作の慣れやルールの理解に合わせて、以下のような活用にも取り組んでいきます。

たとえば授業で…

先生に指名された人だけが発表する。



意見を言いたいのになかなか言えない…

模造紙や短冊を使って意見をまとめる。



整理に時間がかかって、話し合いがみじかい。

タブレット端末を使って、だれもが意見を出せるようになります。

タブレットを見ながら、意見をすぐに送れる。



タブレット端末で、みんなの意見や考えを比べたり整理したりできます。

意見の整理がすぐにできて、じっくり話し合える。



たとえば家庭で…

前に学習したことがなかなか思い出せない。

前に勉強したかな。

どうするんだっけ…?



学校からの連絡やプリントをなくしてしまう。

学校の連絡は…?



忘れやすいことや前に習った学習をふりかえったり、くりかえし学習したりできます。

前に習ったことをふりかえれるからよく分かる。



学校からの宿題や連絡がタブレットで確かめられます。

宿題などをたしかめられて安心。

